

第24回 豊田市平和リレー講座 ご案内

— 自衛隊基地と軍需工場を巡ろう (各務原・小牧) —

昨年10月に行われた「2025日本平和大会 in 愛知」では「愛知県の基地・軍需産業を巡るフィールドワーク」というオプション企画がありました。バス7～8台を連ねるといって大人気の企画でした。今年は愛知県平和委員会の協力を得て、ほぼ同じ内容で平和リレー講座を企画しました。高市政権によって「戦争する国づくり」への拍車がかかけられようとしている今、愛知県が世界の戦場につながっているという危険な実態を、見て聞いて学びましょう。

4月29日(祝・水) (雨天決行)

- ・集合時刻 8:20 8:30出発 —16:30帰着予定
- ・集合場所 名鉄豊田線 浄水駅前ロータリー
- ・参加費 一般4,000円 中高生障2,000円

(バスレンタル代、ガソリン代、高速代、保険料、運転手と平和委員会謝礼、資料代)

- ・交通 マイクロバス(定員25名)
- ・持ち物 弁当※ 飲み物、敷物(雨具)
- ・募集 定員に達し次第、締め切りとします(3月20日～受付)



※昼食場所は犬山城周辺を予定していますが、混むことが予想されるため弁当持参が望ましいです。

見学地

- ☞ 航空自衛隊岐阜基地…日本に侵攻してくる航空機やミサイルを攻撃する「第4高射群」や、航空装備品の試験や研究を行う「飛行開発実験団」などが所在。各務原市産業文化センター屋上の展望室にて、基地の全体像についての説明を聞く。その後、展望室から基地を見る。
- ☞ 前渡不動明王(まへどふどうみょうおう)…真言宗前渡不動山仏眼院(ぶつげんいん)の本尊。眼病治療のご利益があるとされる。
- ☞ 戦争遺跡「掩体壕」(えんたいごう)…「掩体壕」とは、飛行場に駐機する軍用機を上空の敵機から守るために造られた格納庫。戦争末期、全国の軍用飛行場に構築された。前渡地区には残存状態の良い3基の有蓋(ゆうがい)…コンクリートの屋根)掩体壕がある。徒歩で見学。
- ☞ 三菱重工小牧北工場…敵基地攻撃用の長射程ミサイルのほぼすべてを この工場が担っている。工場を車窓見学し、説明を聞く。
- ☞ 三菱重工小牧南工場…次期戦闘機共同開発のために、3カ国の技術開発者数百人が集う大規模な設計センターを工場内に建設中。周辺を歩いて見学。
- ☞ 航空自衛隊小牧基地…主に航空輸送や自衛隊内の各種教育を担う。県営名古屋空港デッキにて見学。



豊田市平和リレー講座 参加申し込み書

電話・FAXでお申し込みください(先着順)

名前

住所 〒 _____

自宅 TEL

携帯 TEL

申し込み先(事務局) 石垣裕嗣 090-1278-1813 FAX 0565-76-3220
澤村 巧 080-3610-1376 FAX 0565-21-2725